

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	医療・福祉用語		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期 金曜日1限	教室名	601 号室
担当教員	西村 祐一	実務経験と その関連資格	養成校にて、解剖、生理学、病理学の講義を行っていた。 また、言語聴覚士国家試験対策講義で内科学、臨床神経学など講義を行っていた。			
《授業科目における学習内容》						
「病院・診療機関に関する用語」、「人体の名称」、「薬に関する用語」、「診療科別の用語(①各診療科にまたがる用語、②循環器科、③呼吸器科、④消化器科、⑤泌尿器科、⑥血液科、⑦内分泌科、⑧アレルギー・膠原病科、⑨脳神経科、⑩産婦人科、⑪整形外科、⑫感覚器系、⑬感染症科)」						
《成績評価の方法と基準》						
本試験(70%)、出席状況(20%)、授業態度(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
改訂医療用語(建帛社)、ハンドアウト						
《授業外における学習方法》						
事前学習は前回の授業の内容確認、事後学習は今回の授業の復習。						
《履修に当たっての留意点》						
本講義では、目標資格である「医療秘書技能検定3級および2級」で取り扱う内容を学習する。 現代医療においては、医療秘書、介護職は、受付・会計業務、レセプト、介護、機能訓練業務だけでなく、接客業務、多職種とのコミュニケーションが必要となる。その中で、一番の不安は医療・福祉用語と思われる。この講義で、少しずつ医療・福祉で使用することばに慣れ、皆さんが医療・福祉の仕事に携わった時に、問題なく仕事ができる最低限度の用語を覚えましょう。 医療用語の中には、略語もしくは英単語でのやりとりもありますので、合わせて覚えましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	各診療科名、その他の用語について理解できる。		教科書(P.23～26) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)	
	各コマにおける授業予定	病院・診療機関に関する用語、その他の用語			【事後学習】 該当箇所を復習(30分)	
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	人体の名称について覚えらる。		教科書(P.27～28) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)	
	各コマにおける授業予定	人体の名称			【事後学習】 該当箇所を復習(30分)	
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	薬に関する用語について理解できる。		教科書(P.29-32) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)	
	各コマにおける授業予定	薬に関する用語			【事後学習】 該当箇所を復習(30分)	
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	各診療科にまたがる用語を理解できる。		教科書(P.33～45) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)	
	各コマにおける授業予定	診療科別用語①(各診療科にまたがる用語)			【事後学習】 該当箇所を復習(30分)	
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	各診療科にまたがる用語を理解できる。		教科書(P.33～46) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)	
	各コマにおける授業予定	診療科別用語②(各診療科にまたがる用語)			【事後学習】 該当箇所を復習(30分)	

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	循環器科に関する用語を理解できる。	教科書(P.46～52) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語③(循環器科で用いる用語)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	呼吸器科に関する用語を理解できる。	教科書(P.53～58) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語④(呼吸器科で用いる用語)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	消化器科に関する用語を理解できる。	教科書(P.59～66) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑤(消化器科で用いる用語)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	泌尿器科に関する用語を理解できる。	教科書(P.67～72) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑥(泌尿器科で用いる用語)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血液科に関する用語を理解できる。	教科書(P.73～77) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑦(血液科で用いる用語)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	代謝・内分泌科、膠原病科に関する用語を理解できる。	教科書(P.78～86) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑧(代謝・内分泌科、アレルギー・膠原病科で用いる用語)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	脳神経科に関する用語を理解できる。	教科書(P.87～92) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑨(脳神経科)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	整形外科に関する用語を理解できる。	教科書(P.98～102) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑩(整形外科)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科などに関する用語を理解できる。	教科書(P.103～112) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑪(感覚器系)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	感染症科に関する用語を理解できる。	教科書(P.113～117) 配布資料	【事前学習】 該当箇所を確認(30分)
	各コマにおける授業予定	診療科別用語⑫(感染症科)		【事後学習】 該当箇所を復習(30分)